

**【高度地区斜線検討】**  
 斜線高さ：5.0+7.361x0.6=9.416 (m)  
 建物最高高さ：6.601 (m) < 9.416 (m)・・・OK

**【道路斜線検討】**  
 斜線高さ：7.346 x 1.25 - 0.850 = 8.332 (m)  
 斜線高さ：7.566 x 1.25 - 1.100 = 8.357 (m)  
 建物最高高さ：6.601 (m) < 8.332・8.357 (m)・・・OK

開発許可：2022年4月5日 21町都開第68号  
 開発変更許可：2022年6月29日 22町都開第9号  
 検査済証：2022年11月29日 21町都開第68号の2  
 工事完了公告：2022年12月9日 町田市公告第126号

擁壁凡例  
 [斜線] 既存RC擁壁 (開発許可による擁壁)  
 [白線] 新設CB積 (1段)  
 既存RC擁壁について、亀裂・ハラミ等無く安全性に支障無し

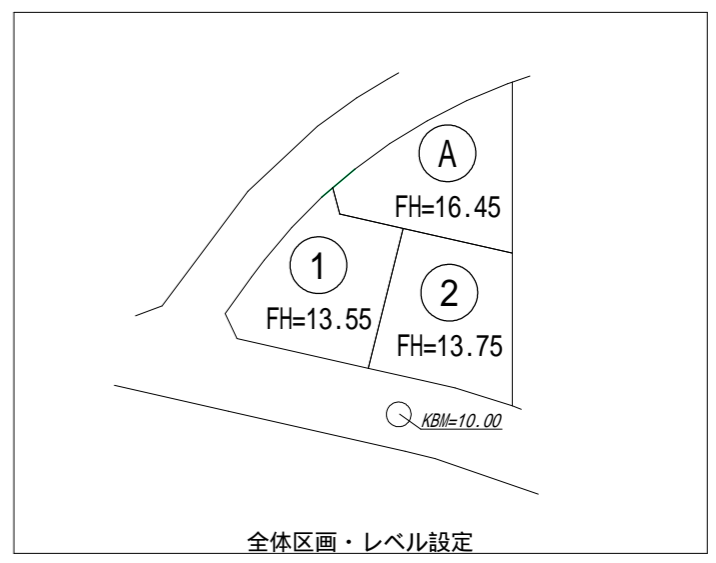
**【凡例】**

- 1階外壁中心線
- 2階外壁中心線
- 1階外壁線
- 2階外壁線
- 軒先ライン
- 汚水樹 (分流式)
- ☒ 雨水樹
- [ ] 想定レベル  
現場状況により図面と異なる場合がございます。その際には、現場優先とさせていただきます。
- ▼ 主たる出入口

根伐時までに地耐力を確認する。  
 法第56条第2項及び第41項の建築物は令第130条12に適合する。  
 基準法62条第2項に該当する門又は塀は不燃材料とする。  
 水道法第16条に適合する。  
 下水道法第10条第1項に適合する。  
 ガス事業法162条に適合する。  
 隣地境界離れ寸法が500mm未満の敷地は、売買契約時重要事項説明書によって買主に充分説明し、販売する。  
 開口部及び開口部以外の部分に関しては、延焼の恐れのある部分とみなした仕様とする。

宅造許可に係る切土盛土無し。  
 道路斜線・高度斜線、検討支障無し。

造成擁壁・ブロック及び外構ブロックの位置・種類は現況状況により変更になる可能性があります。  
 汚水雨水の最終樹位置と排水経路は、現況状況により図面と位置が変更になる可能性があります。

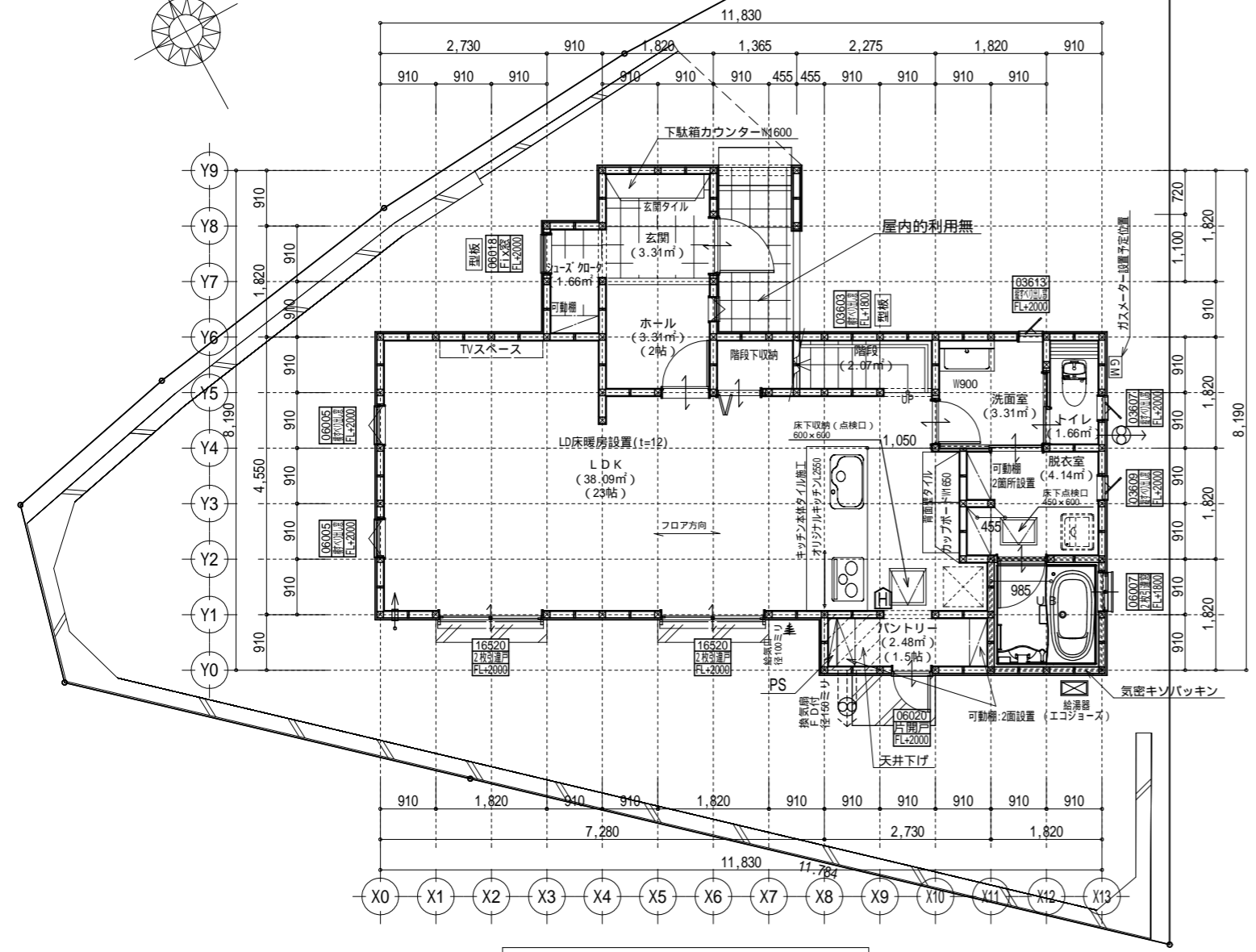
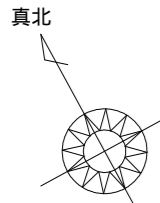


配置図 S:1/100

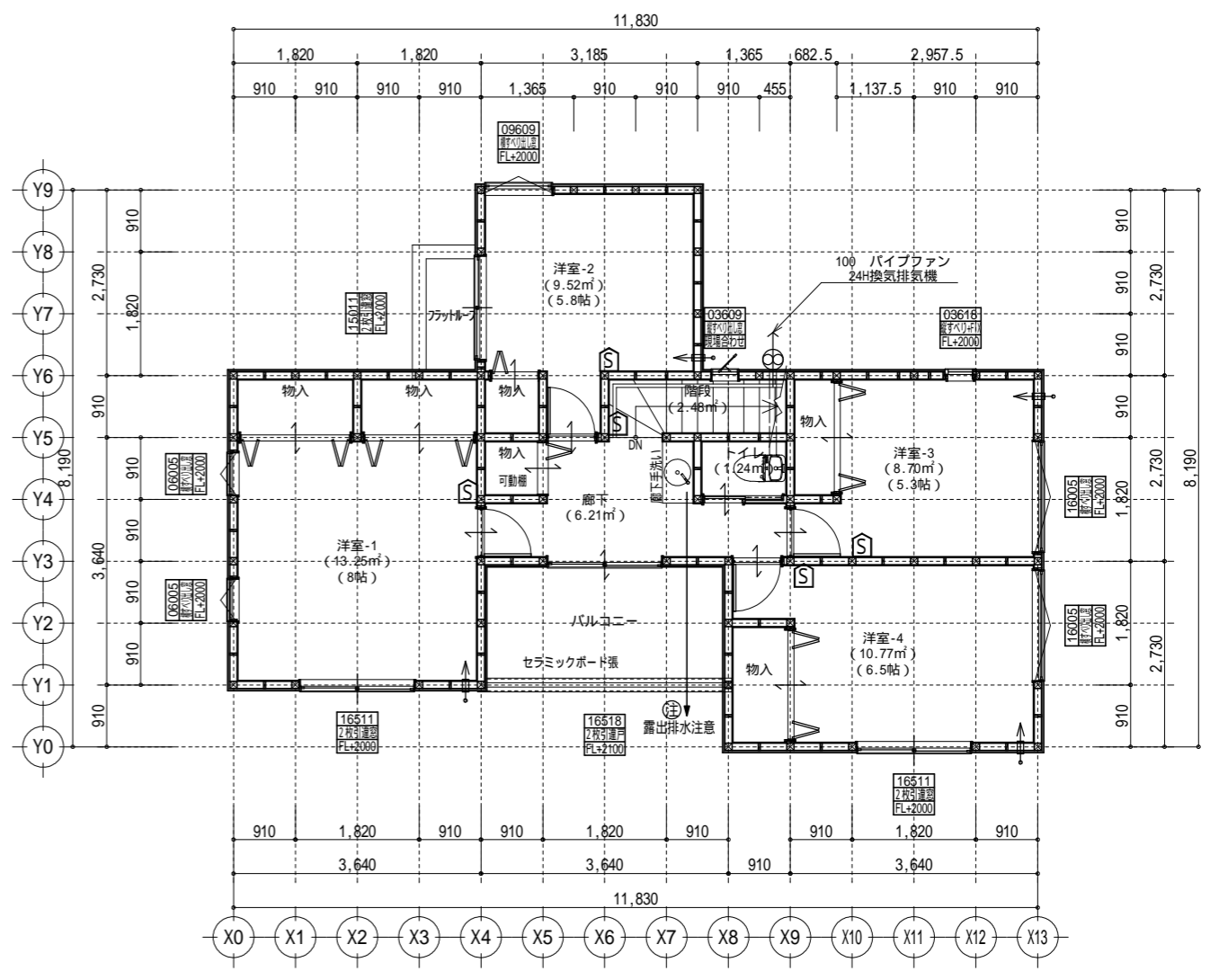
計画図につき、若干変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

タクエ - ホーム 株式会社 神奈川横浜市神奈川区鶴屋町3丁目29番地4 1級建築士事務所 第18491号 1級建築士 第294570号 宝田 誠	図面名称	配置・排水計画図	コードNo.	9029	訂	230731A0	町田市つくし野3丁目A棟
	プラン製図	宝田 大西	縮尺	1/100	正日		

**防火指定無** 計画図につき、若干変更になる場合がございます。 配管経路上、梁型（下がり天井）が生じる場合があります。



1階 平面詳細図 S:1/100



2階 平面詳細図 S:1/100

共通事項	
*階段部分蹴上げ230mm以下、踏面210mm以上、有効幅750mm以上、手すり(壁面より100mm以下)を設置する。	*火気使用室内の装(壁・天井) 壁：石膏ボード厚12.5・ビニルクロス貼(準不燃 壁：QM-9403) 天井：石膏ボード厚9.5・ビニルクロス貼(準不燃 天井：QM-9410)
*居室間及び居室と廊下の出入口は段差のない構造とする。	*キッチン配管の点検は、キッチン本体のシンク下部に備付けの点検口を使用する。
*通柱なき隠柱は金物補強とする。	*コンロ廻り：火災予防条例3条の2に定める施工とする。
*換気有効開口部>各居室面積/20 検討OK	*火を使用する設備及び器具の周囲並びに上部を不燃材料で有効に仕上げる。
*バルコニー・フラットルーフには床構造用合板(厚24 N75@150)を施工する。	*レンジフード及びレンジフードダクトの材質：鋼製 ダクト：スパイラルダクト
*バルコニー・フラットルーフは防火FRP防水(DR-1552)とする。	*台所換気扇排気ダクトは、セラカバ-S厚20mmにて被覆すること。(NM-8505)
準防火地域内のみ	
*外部開口部は全て遮炎性能を有する防火設備とする。(サッシは防火認定品を使用)	*2階床構造用合板(24mm)釘ピッチはN75使用@150とする(剛床)。
*床下換気は基礎パッキンを使用すること。	*給湯配管がヘッダー方式でヘッダー分岐後の配管径は13mm以下とする。
*小屋裏換気口はスチール又はステンレス製とする。	*消防法第9条の2に従い住宅用火災警報器を設置し維持すること。
*径150以上(キッチン換気)の開口部はFD付、径100以下(その他)の開口部は防火覆いとする。	*出窓は特記を除き全てFL=0.4以上、D=0.5未満、開口部は見附面積の1/2以上とする。
*トプライト内部の立ち上がり部は天井と同じ防火被覆を設ける。	*納戸・ロフトは居室利用しないものとする。小屋裏利用は無いものとする。

24時間換気 給・排気機及び換気経路凡例		凡例		面積表	
室内	給気口100 (自然給気)フード材質：ステンレス 取付高さは特記なき限り天井高-600とする。 (現場状況により移動することがあります)	⊗ 2階 通し柱に準ずる柱	建築面積	68.31㎡	
	排気機100 (強制排気)フード材質：ステンレス 取付高さは現場合わせとする。 (現場状況により移動することがあります)	⊠ 1階 105×105	床面積	64.59㎡	
室内	換気経路	⊡ 筋違 45×90	1階	64.59㎡	
	片開き(親子含)ドアはアンダーカット10mmとする。	⊢ 筋違 45×90 ダブル	2階(有効)	60.04㎡	
換気比消費電力(24時間換気排気機) (3.0×2(消費電力の和))÷(62.5+62.5(各風力の和)) 0.05w/(m3/h)		⊣ 筋違 45×90 ダブル +石膏ボード厚12.5mm 横カナイ石膏ボードねじ150(FRM-0274)	合計	131.25㎡	
		【面材耐力壁】	合計(有効)	124.63㎡	
		耐力壁の記載無き場合は、構造図参照とする。	バルコニー	6.62㎡	
		⊥: 石膏ボード厚12.5mm 横カナイ石膏ボードねじ150(FRM-0274)	ポーチ・通路	㎡	
		⊦: 構造用合板特種7.5mm以上N釘50@150	容積率算定面積	131.25㎡	
		⊧: 火災報知器(熱)電池式			
		⊨: 火災報知器(煙)電池式			

タクエ - ホーム 株式会社	図面名称	平面図	コードNo.	9029	訂正日	町田市つくし野3丁目A棟
神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町3丁目29番地4	プラン製図	宝田大西	縮尺	1/100		
1級建築士事務所 第18491号 1級建築士 第294570号 宝田 誠		230715				

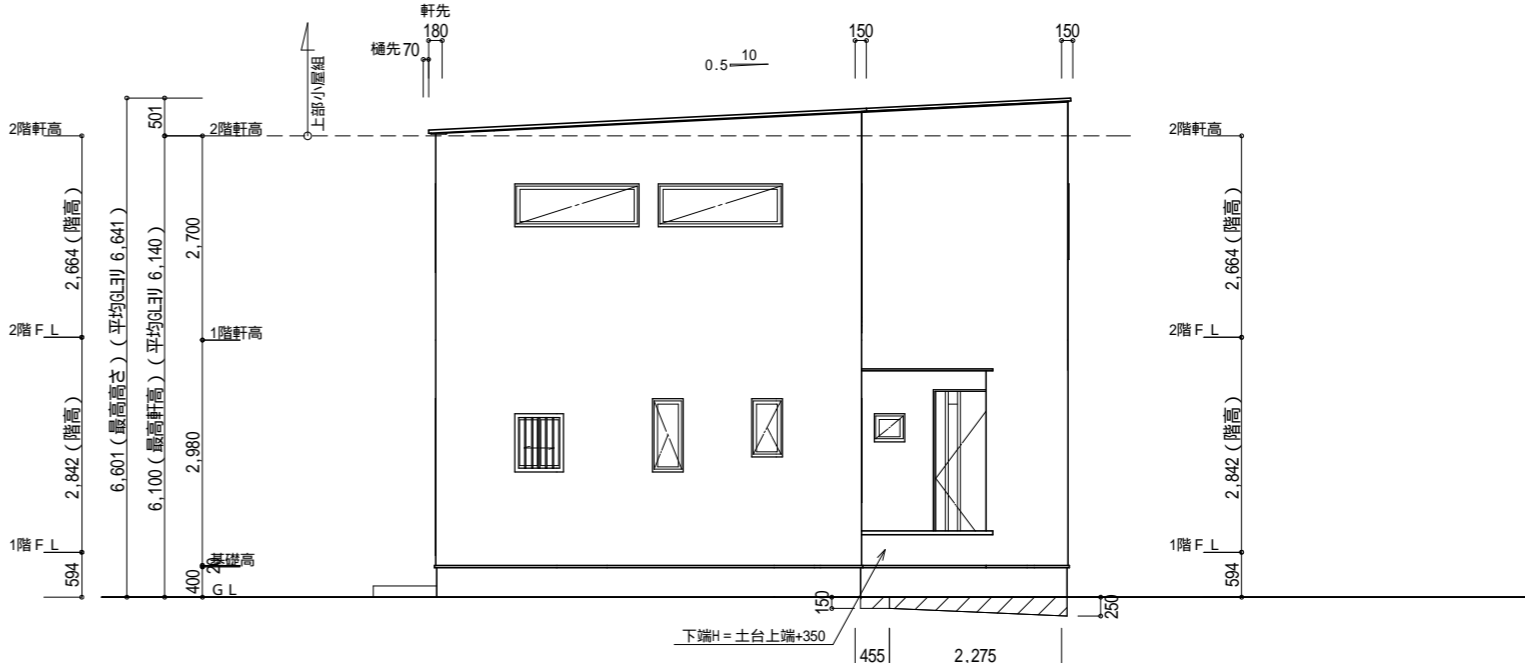
# サイディング

バルコニー手摺の高さはバルコニーFLより1100以上とする。  
 特記なき限り、軒の出：軒樋含み350・ケラバの出：350とする。  
 野地板は構造用合板12mm以上とし、特記なき限り垂木にN150@150にて施工する。  
 特記なき限り、玄関ドア周辺下がり壁は現場合わせとする。  
 2階以上の屋根には雪止めを設置する。  
 計画図につき、若干変更になる場合がございます。

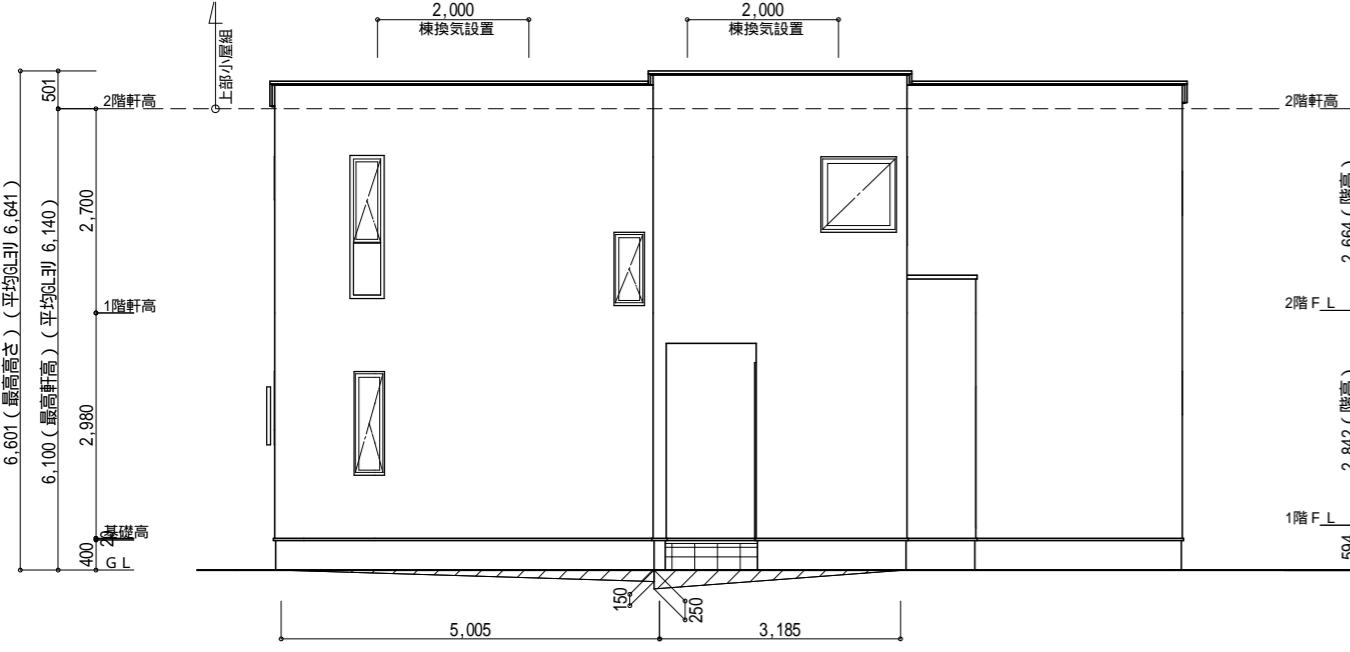
【小屋裏換気量検討：屋根軒裏吸気・棟排気設置】  
 吸気孔面積 > 天井面積の1/900以上  
 V-SEV18-BK 設置個数：4 設置位置：\  
 換気量：0.0227 × 4 = 0.0908  
 必要量：66.66/900 = 0.0740 < 0.0908 OK  
 排気孔面積 > 天井面積の1/1600以上  
 棟換気：片流れi-ROOF K-2C6/2P  
 換気量：0.0219 × 2 = 0.0438  
 必要量：66.66/1600 = 0.0416 < 0.0438 OK



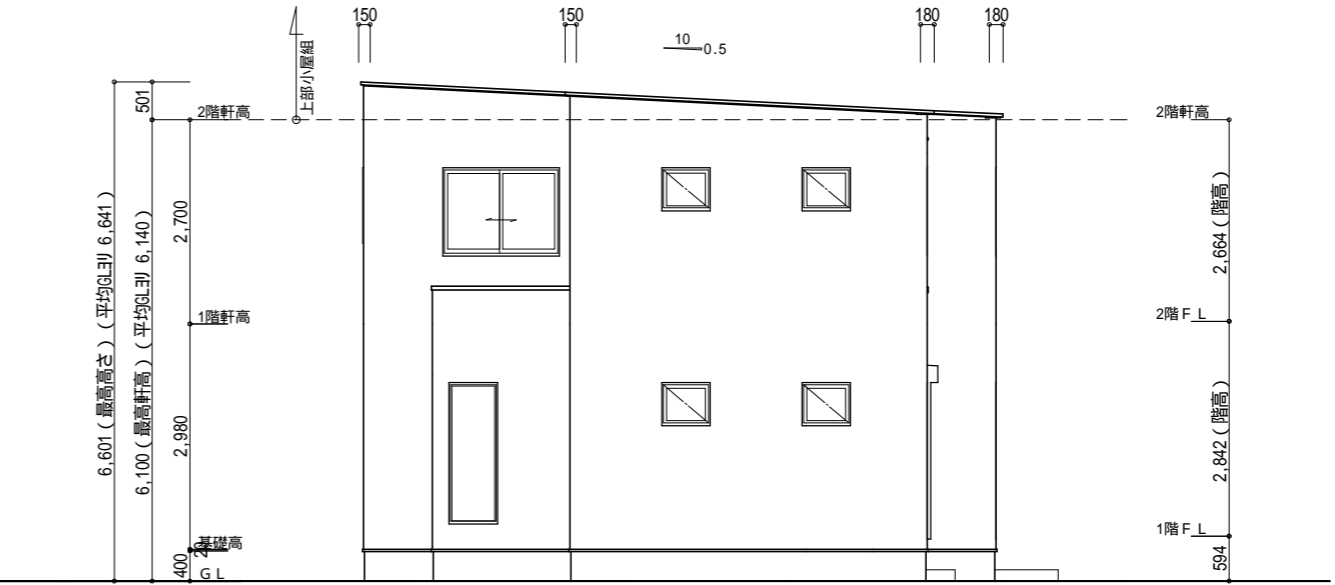
南側 立面図 S:1/100



東側 立面図 S:1/100



北側 立面図 S:1/100



西側 立面図 S:1/100

【平均GL検討】  
 見附面積：(0.15+0.25)/2 × 2.275 = 0.455 (㎡)  
 見附面積：0.455 × 0.15 = 0.068 (㎡)  
 見附面積：3.185 × 0.25/2 = 0.398 (㎡)  
 見附面積：5.005 × 0.15/2 = 0.375 (㎡)  
 周長：(11.830+8.19) × 2 = 40.04 (m)  
 検討：1.296/40.04 = 0.0323 < 0.040 (m)

タクエ - ホーム 株式会社 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町3丁目29番地4 1級建築士事務所 第18491号 1級建築士 第294570号 宝田 誠	図面名称	立面図		コードNo.	9029	訂 正 日	町田市つくし野3丁目A棟
	プラン 製 図	宝田 大西	230715	縮 尺	1/100		

